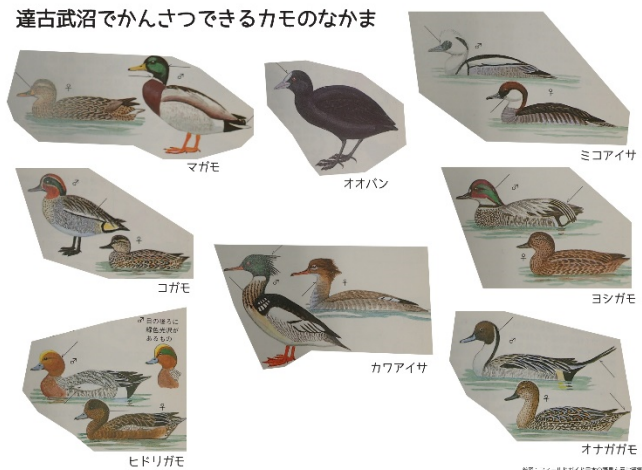


達古武湖で水鳥をくわしく見て👁👁 クラフトを作ってみよう！

10月22日（土）7名のこどもレンジャーが今年度3回目のイベントに参加しました。
今回は4名のこどもエコクラブも参加し、年1回の合同のイベントとなりました。



達古武沼でかんさつできるカモのなかま



水鳥を観察する前に、センターハウスで達古武湖に水鳥が集まる理由や、今日見ることができる水鳥の種類など博物館学芸員の貞國先生からレクチャーを受けました。

さて、レクチャーのあとは、水鳥がよく見える南岸までバスでレッツゴー！



水鳥の観察ポイントである達古武湖の南岸に移動し、観察スタート！

はやる気持ちを抑えて、まずは貞國先生から双眼鏡の使い方のレクチャーを受けました。みんなすぐに双眼鏡の使い方をマスターしていましたね☆

さっそく遠くの湖に浮かぶ水鳥を観察してみよう👁👁



最初に見えたのは“キンクロハジロ”の群れ。全体的にオスは黒っぽく、メスは暗褐色。翼帯は白く、くちばしは青灰色をしています。望遠鏡ものぞきながらよく観察。

次に見えたのは“オオバン”の群れ。オスもメスも同じやや灰色みを帯びた黒で、くちばしは白い。

湖のどこにいるのか、何羽いるのか、潜ったのかななどを双眼鏡や望遠鏡を駆使して 1 時間調査！
貞國先生の解説も聴きながら、分かったことを調査票に記入していき、たくさんの水鳥の種類と特徴を学ぶことができました💡

【今回達古武湖で観察できた野鳥】 15 種類

マガモ、コガモ、ヒドリガモ、ヨシガモ、オカヨシガモ、キンクロハジロ、ホシハジロ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、オオバン、カワウ、タンチョウ、アオサギ、トビ、オジロワシ



午後からは、達古武湖で観察した水鳥の中から、1種類を選んで水鳥クラフトを作ります！
好きなキットを選ぶ目は真剣です。



講師の辻野先生が作ってくれたキットは水鳥の特徴を捉え精巧に作られていて、難易度高め🔥🔥
でも丁寧に教えてもらい、みんなで協力し合って作っていきます。

1時間で全員完成することができました！羽を広げている鳥や首を傾けている鳥など…
オンリーワンの水鳥クラフトです♡

今回は達古武湖で、双眼鏡を使って水鳥を観察・調査して、クラフトを作るイベントでした。

普段、水鳥をじっくり見ることはなかなかないと思いますが、今回のイベントでたくさんの水鳥の名前や特徴を覚えてもらえたと思います。

また、今回の双眼鏡での観察方法を使って、水鳥に限らず釧路湿原にいるたくさんの野鳥を観察してもらえたら嬉しいです。

素敵な水鳥クラフトも思い出として大切にしてくださいね★

ご参加いただいたみなさん、ありがとうございました🍀

